

若者向けCOVID-19ワクチン 接種時の同意について

Washington State Department of Health (ワシントン州保険省) は、6ヶ月歳以上のすべての方々のワクチン接種を推奨しています。18歳未満の若者がワクチン接種を行う際は、多くのワクチン提供者は、親あるいは保護者の同意を必要とします。けれど、あなたが18歳未満で、両親から独立した立場にある時は、場合によってはご自身の同意で良いこともあれば、あなたが不安定な居住状態を経験していて、親や保護者と一緒にいない場合には、学校を通して同意の入手が必要になるかもしれません。この資料では、州法で認められているさまざまな種類の同意、どのようにワクチン接種をしてくれる提供者を見つけるか、どのようにワクチン予約の準備を行うかを示しています。

あなたの接種に同意できる成人：



- 親
- 保護者または法的な親権を持つ人
- 養父母、または家庭外に身柄が置かれた若者に対する医療への同意ができると裁判所が定めるその他の人 (Revised Code of Washington (RCW, ワシントン州法) 13.32Aまたは13.34条)
- あなたの医療に関する決定について、署名入りの承諾書を持っている人
- あなたの医療について責任を持つ親族
- 養護教員、カウンセラー、またはホームレス担当者 (あなたの立場が連邦政府の McKinney-Vento Homeless Education Act でホームレスと定義される場合) *

次の場合は、本人による接種への同意が可能です：



- 法律上、両親から独立した立場にある。16歳以上で、両親から独立した立場を申請しており、認められている。
- 両親から独立した立場の未成年者である、または成人と結婚している。
- ワクチン提供者は、Mature Minor Doctrine (成熟した未成年者の原則) に従い接種対象の若者が成熟した未成年者かどうかを判断します。 **

*McKinney-Ventoを用いた同意に関する詳細情報：

州法では、物理的に親または保護者の管理下に入っていないホームレスの若者、または若い成人 (州の [McKinney-Vento homeless education act](#) — 英語のみ) にて定義されている通り) のワクチン接種に対する権限は、養護教員、スクールカウンセラー、ホームレス担当者にあるとされています。

リソースリンク：付添人がいないホームレス生活をしている生徒の教育を支援している National Center for Homeless Education
<https://nche.ed.gov/wp-content/uploads/2018/10/youth.pdf> — 英語のみ

**Mature Minor Doctrineに関する詳細情報：

一部のワクチン提供者は、未成年者が医療措置の影響を理解、認識する能力がある場合は、“Mature Minor Doctrine” に基づき、本人の同意が有効であると許可します。

ワクチン提供者は、対象者が成熟した未成年者かを判断する上で、対象者の年齢、知的能力、成熟度、教育、経験、経済的自立度または不足度、成人としての一般的な振る舞い、両親の管理からの自由度などを評価します。

ワクチン提供者が認める同意について

- (電話または対面での) 口頭での同意
- (書式の) 書面での同意
- 一部の提供者は、書面および口頭の両方の同意を必要とします
- 接種対象者に同意をする成人による、対面での同意

ワクチン接種を受けるために

- **Vaccine Locator (ワクチン接種場所の検索機能) (vaccinelocator.doh.wa.gov) のフィルタリング機能を使うか、ワクチン提供者に電話をして、受け入れている同意の種類を確認してください。** Vaccine Locatorにある、「Youth Friendly (若者向け)」というフィルタリングオプションは、あなたの状況に対処してくれる提供者を探すのに役立ちます。例えば、あなたの接種に同意してくれる成人がいるけれど、その人と一緒に予約場所に行くことが難しい場合、書面での同意を受け入れるワクチン提供者を探してください。
- オンラインで書式を記入できる親/保護者がいない場合は、**予約なしで接種を受け付けるワクチン接種場所を探すか、電話して予約を取ってください。**多くのワクチン提供者は、オンラインでの接種の予約の際、親または保護者が同意書の書式に記入するよう要求しています。
- **学校に確認をしてください。**現在、不安定な居住状態を経験している場合、あなたはMcKinney-Ventoの対象かもしれません。(詳細については表面を確認してください) その際は、ワクチン接種の同意に関して、養護教員、スクールカウンセラー、またはホームレス担当者と連携することができます。
- **あなたが提供する必要がある種類の同意を準備してください。**
 - 予約した接種を受けるときに成人の立会いが必要な場合は、調整をしてください。
 - ワクチン提供者が書面での同意を受け入れる場合は、あなたの接種に同意してくれる成人が書式を印刷、署名してくれるか確認してください。
 - もし、あなたが、両親から独立した立場の未成年者、または成人と結婚している未成年者である場合は、書類を持参する必要があります。
 - McKinney-Ventoを利用して同意を受ける場合で、ワクチン提供者からの質問に不安を感じる場合は、次の写しを持参してください。インフォームドコンセント法: RCW [7.70.065](https://leg.wa.gov/RCW/default.aspx?cite=7.70.065)—英語のみ、そして学校に関連する部分をハイライトしてください。(法律に関するリンク : <https://app.leg.wa.gov/RCW/default.aspx?cite=7.70.065>—英語のみ) 注意 : これは、必須条件ではありません。
 - Mature Minor Doctrineに基づいて自分自身で同意をする場合、あなたが両親から独立した立場にあることを示す書類や情報を提供する必要があります。全てのワクチン提供者が必要とするわけではないですが、役に立つことがあります。一部のワクチン提供者は、成熟した未成年者との判断を現場では行わず、過去のワクチン提供者による判断を受け入れることがあります。